

|          |                           |        |          |
|----------|---------------------------|--------|----------|
| 団体名      | 特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター    |        |          |
| 事業名      | 令和3年度 環境意識啓発事業 エコフォトコンテスト |        |          |
| 助成事業区分   | 団体支援助成事業                  |        |          |
| 団体の所在市町村 | 山形市                       | 事業費    | 957,407円 |
|          |                           | うち助成金額 | 950,000円 |



## ○ 事業目的

一世帯当たりの車保有台数が全国トップレベルの山形県民にとって自動車は欠かせません。同時に山形には、豊かな自然があり日々の生活において環境保全を意識することは基より、今後「with コロナ」という生活の中でも、この自然を守ることの重要性を認識してもらうことを本事業の目的としております。

## ○ 実施内容

「令和3年やまがた環境展」は、昨年同様 WEB 展開を主とし、リアルな体験を含むハイブリッド型の開催となるなか、今回は「子ども部門」を新設、又、WEB だからこそ「みんなで選ぶ1枚」を投票するシステムの構築など、新たな取り組みを取り入れ、多くの方より興味をもって閲覧いただけるよう工夫しながら実施、入賞者発表などは新聞紙上で行うなど、環境保全に対する意識啓発に努め展開いたしました。

## ○ 事業の成果

応募作品については、各テーマに沿って合計214点の応募があり、改めて環境保全に係わる関心の高さを感じるとともに、コロナ禍による自粛生活の中で本事業に関心を持った人が増え、より身近な生活圏である地元を見直すきっかけであったのではないかと考えられ、地元の良いところ改めて周知できたのではないかと考えております。なお、今回より新設した「子ども部門」の選考を始め、その写真に至った背景等もくみ取りつつ、県写真連盟会長等より優秀作品を選考していただき、その後新聞掲載、霞城セントラル内への掲示を含む、2カ所での巡回展示等により、さらなる広報活動を行い、受賞者には作品応募への御礼とともに、賞状、記念品を送付して賞揚いたしました。

## ○ 今後の展望

本年度もコロナ禍により会場行事が中止となったため、新聞掲載や霞城セントラル・やまがた観光情報センター、庄内(鶴岡市)のリサイクル施設で巡回展示を行い、広く県民に啓蒙活動を行いました。自然環境保護、省エネ・リサイクル推進はこれからも避けては通れない課題であることから、新設の「子ども部門」を始め、それぞれの視点で気づく(感じる)エコを広く周知できるよう、アフターコロナでは会場行事を中心とした事業を再開し事業を継続して県民の関心を高めていきたいと考えております。

